

第 18 回（2020 年度）高峰記念第一三共賞候補者推薦要領

1. 趣旨

本賞は、第一三共生命科学研究振興財団設立 20 周年を記念して創設したもので、財団出捐母体である三共株式会社（現 第一三共株式会社）の初代社長・高峰譲吉博士の研究業績を顕彰して命名したものであります。

2. 候補者

日本国内において、生命科学、特に疾病の予防と治療に関する諸分野の基礎的研究並びに臨床への応用的研究において、その進歩・発展に顕著な功績をあげ、現在活発な研究活動を行い、今後も優れた研究成果が期待される日本在住の研究者。

（学士院賞、文化功労者などで顕彰・受賞された方のご推薦はご遠慮下さい）

3. 推薦者

当財団の理事会において指定された全国の生命科学分野の大学大学院研究科長、研究機関長並びに当財団の評議員、理事、選考委員、顧問及び褒賞受賞者（高峰記念三共賞・高峰記念第一三共賞受賞者）。但し、高峰記念第一三共賞審査委員は除く。

4. 推薦方法

(1) 所定の推薦書（別紙参照）に必要事項を記入し、当財団宛にご送付下さい。

なお、候補者の業績を端的に示す論文 2 報を添付願います。また、推薦書作成に推薦書様式のワードファイルをご使用される推薦者は、以下の当財団ホームページの「各種推薦書」の高峰賞推薦書雛形請求からご請求下さい。但し、候補者本人にはワードファイルの提供はできません。

財団ホームページ：<http://www.ds-fdn.or.jp>

(2) 複数の候補者を推薦できます。

(3) 自薦は不可とし、かつ、候補者本人の応募意思の確認は不要です。

5. 推薦受付期間：2020 年 1 月 15 日から 2020 年 2 月 29 日（消印有効）

6. 選考方法

(1) 推薦された候補者（第一次候補者）の中から、選考委員会により第二次候補者の絞り込みを実施します（2020 年 4 月）。

(2) 事務局より、第二次候補者に対し応募の意思を確認した上で、審査に必要な応募申請書の提出を依頼します。

(3) 高峰記念第一三共賞審査委員会において最終候補者を選定し、理事会において受賞者を決定します。

7. 褒賞の方法及び贈呈

- (1) 賞状、賞牌並びに副賞（1,000万円）、贈呈者数は1名
- (2) 贈呈式は2021年2月に実施予定

8. 受賞記念シンポジウムの開催

褒賞受賞者の同意を得て、受賞テーマに沿ったシンポジウムを開催します（基調講演及びシンポジウムの開催）。

9. 個人情報保護に関する事項

- (1) 当財団は、個人情報保護法及び当財団の個人情報保護方針に基づいてシステム利用者に係る個人情報を適正に保護し、管理を行います。当財団の個人情報保護方針は、以下のウェブサイトに掲載しています。
<http://www.ds-fdn.or.jp/pdf/p-policy.pdf>
- (2) 当財団が本件候補者に関して取得する個人情報は、選考作業など本賞審査に関する業務に必要な範囲に限定して取り扱います。
- (3) 当財団は、本件受賞者が決定した場合、受賞者に関する情報を財団出捐会社（第一三共株式会社）によるリリース並びに当財団が作成するホームページ、事業報告書及び記念誌等にて一般公開するほか、公益財団法人助成財団センターに提供します。
- (4) 申請書は、採否にかかわらず一切返却しません。

10. 推薦書送付先及び連絡先

公益財団法人第一三共生命科学研究振興財団

第18回高峰記念第一三共賞担当 宛

〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10

TEL 03-3243-9061 FAX 03-3243-9551

E-mail : ds-zaidan@daiichisankyo.co.jp

ホームページ : <http://www.ds-fdn.or.jp>